

2025年7月4日

日本銅学会第65回講演大会 「テーマセッション」の講演募集案内

日 本 銅 学 会
第65回講演大会
実 行 委 員 会

日本銅学会では、第65回講演大会の最終日（2025年11月2日(日)）に、以下の内容で「テーマセッション」を開催します。

つきましては、関連する研究内容の講演を広く募集しますので、多数のお申込をお願い申し上げます。

■ テーマセッション題目

「産・学・官の協創による熱交換器銅管品質管理技術の新展開」

■ 開催の趣旨

熱交換器に使用される軟質銅管は、高い熱伝導率と優れた耐食性を有する主要材料として認識されております。しかしながら、水質環境によっては銅管製造時に管内に生成する残留カーボン皮膜に起因した孔食発生が疑われており、適切な安全管理を実現するためには、銅の孔食発生と残留カーボン皮膜の関係を明らかにする必要があります。

上記の課題解決に向けて、本会では2022年より「熱交換器銅管品質管理方法に関する研究部会」がスタートしております。この研究部会では、産・学・官の連携から銅管の孔食発生の事例や学術的な報告の整理とともに銅管内の残留カーボン皮膜管理手法の規格化への展開に向けて議論を深めてまいりました。

そこで、本セッションでは、「熱交換器銅管の品質管理手法」に関する一般講演を広く募集いたします。産・学・官で活躍される皆様からの貴重なご知見と研究部会の成果の共有が、熱交換器銅管の品質管理技術確立の実現に繋がりますと幸いです。

■ 講演申し込み

基調講演および依頼講演の準備は事務局を中心に進めていますが、本テーマセッションに関連する研究内容の**一般講演**を広く募集します。

申し込み方法は発表資格を含めて、基本的には一般の講演申込と同じですが、申し込みフォームでお申し込みの際に、講演の種類として「テーマセッション」をチェックしてください。

- ・申し込み締切 : 2025年8月 8日（金）
- ・概要原稿提出締切 : 2025年8月31日（日）
- ・発表時間 : 1発表15分間（発表10分＋質疑応答5分）の予定
- ・発表日 : 2025年11月2日（日）講演大会最終日の予定

※本テーマセッションで募集する**一般講演**は、他のセッションの講演と同様に、原則新規内容の発表に限定いたします。学生による発表は「学生優良講演賞」の候補となります。

※また、本テーマセッションで発表いただいた一般講演は、他のセッションの講演と同様に、原則2026年8月に出版予定の日本銅学会誌「銅と銅合金」に論文を投稿していただきます（規定の投稿料が発生します）。

■ オーガナイザー

（正）櫻田修（岐阜大学）

（副）板垣昌幸（東京理科大学）、（副）山田豊（㈱ダイワテクノ）

■ 世話人

星芳直（名古屋工業大学）

藏谷元紀（ダイダン㈱）、居安隆志（栗田工業㈱）

■ 依頼講演（仮）：（敬称略・順不同）

No	所 属	講演者	講演テーマ（仮）
1	岐阜大学	櫻田修	熱交換器銅管品質管理方法に関する研究部会の最新動向
2	栗田工業株式会社	居安隆志	熱交換器銅管品質管理における環境因子の整理と課題
3	株式会社KMCT	細木哲郎	熱交換器銅管品質管理における材料因子の整理と課題

■ 問い合わせ先：日本銅学会 事務局

〒110-0005 東京都台東区上野1-10-10 うさぎやビル5F

一般社団法人 日本伸銅協会 内 栗原、服部、杉本

TEL：03-6803-0587、FAX：03-3836-8808

E-mail：dou-gakkai@copper-brass.gr.jp